

# 『このまちに育てられて』!

【夕風しぐれ・天保山】

御菓子司 静月 店主 西谷 人志さん

「夕風しぐれ」



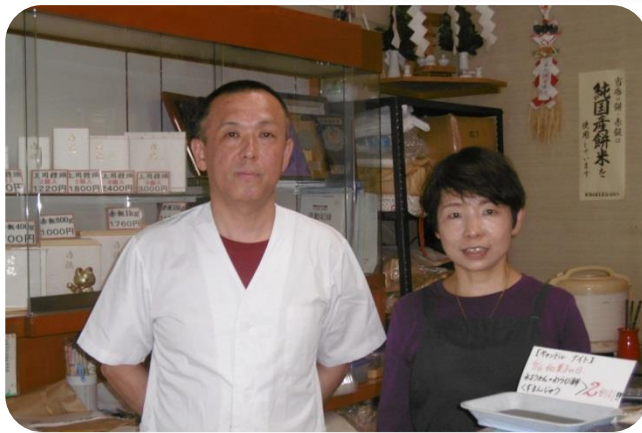
【各140円】

「天保山」



御菓子司「静月」は、昭和40年に父が創業し、当初は夕風に店がありました。「夕風しぐれ」は、地元の銘菓を作りたいと思い、美しい言葉の響きとパラパラと降る通り雨、時雨の風景をイメージして考案し、親子2代で守り続けている味です。

「天保山」は、現在店のある築港にちなんで、天保山という地名のついたお菓子を作りたいと思い、父が修行していたお店の「むら雲」というお菓子をもとに作りました。地名が付いているので、近所の会社の方などに、お土産として買っていただいています。



地元のお客様が多いですが、みなトクモンに認定されて、チラシを見て来られたお客様も増えてきています。

みなトクモンの商品は、現在は築港の産品が多いですが、区内の全地名のみなトクモン産品ができればいいと思います。そうすれば、地域の歴史を掘り起こし、魅力の再発見につながると思います。

御菓子司 静月

住所：築港1-14-12 Tel (6573)-5949

営業・9:00~19:00 休日：日曜日



みなトクモンの7つのたまごについては、この港区で生まれ育ったので、小さいころから馴染みのあるものばかりですが、特に海が好きです。今の中央突堤にあったハーバーレーダーで遊んだり、渡船乗り場のあたりでクラゲをとって遊んだり、サイロにハトを取りに行ったりと、この港区のあちこちが遊び場で、懐かしい思い出でいっぱいです。その中でも、海で遊んだ思い出がいっぱいあるので、海をきれいにして、みんなの憩える場になればいいと思います。

小さい頃に遊んだ思い出がいっぱいあるこのまちが好きで、特にこのまちの人が好きです。まちの人皆さんに育てていただきましたが、最近、人口が減ってきており、先細りが心配です。後継者が出てきて、人が増えるように、いいものを作っていかないと。ここに来たらこの店があるということは大事なので、残さないといけないと思っています。